

果柄は長い。



葉の縁は波打つ。

区別のポイント

葉の縁は全縁で波打つ。樹皮は灰褐色、平滑で皮目が多い。果実は赤く果柄は3~4cmと長い。

形態 常緑低木~小高木。高さ3~7 m。

分布 本州 (新潟・茨城県以西)・四国・九州

名前の由来 硬い葉が風にそよいで音を立てることから。

葉 **〈全体〉**卵状楕円形で長さ4~8cm、幅2~3.5 cm。

〈付き方〉互生。

〈葉柄〉1 ~ 2 cm。 **〈基部〉**円形。

〈葉先〉鋭頭。 **〈縁〉**全縁で波打つ。

備考 四国の魚梁瀬では、植栽樹種の杉の新芽を食べ、周囲にあるソヨゴへの 被害は全くなかった。

出典 2